令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	200	インクルーシブ教育システム推進事業	
担当所属		教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,153千円	2,153千円				

【事業の概要】

事業の概要	・ことば等の発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援の充実を図ります。 ・地域資源の組み合わせ(スクールクラスター)を活用し、発達に課題のある幼児児童生徒への支援について 関係機関が連携し、継続的に支援をすることのできる体制づくりを行います。
事業の目的	・ことば等の発達に課題のある児童の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づく適切な支援が受けられるようにします。 ・障害の有無にかかわらず、発達に課題のある幼児児童生徒について、地域の関係機関が連携して支援にあたることのできる体制を構築します。
事業の効果	・ことば等の発達に課題のある児童への教育的効果を高めることができます。・発達に課題のある幼児児童生徒の育ちを支える関係機関が連携し、一貫した教育が早期から展開されることにより、一人一人の確かな成長を支えることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
学校支援コーディネーター報酬	2,031千円	会計年度任用職員(2人分)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用 弁償(通勤費)	60千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用 弁償(出張費)	55千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	7千円	検査用紙代
計	2,153千円	

【活動指標·成果指標】

指標名	令和3年度計画値
ことばの発達に支援が必要な児童のための研修を実施した小学校の数	23校
ことばの発達に課題のある児童が通級することばの教室数	9教室
ライフサポートファイルを活用した学校数	34校 3園
関係者の連携のためのチーム支援会議開催回数	12回
ことばの発達に課題のある児童の通級指導教室への通級者数	200人